

江津商工会議所 地域経済動向調査報告（概要版）

令和3年度 第3四半期（10～12月）

- (1) 調査時点 2022年 2月 10日時点
- (2) 調査方法 郵送により実施 回答63件
- (3) 調査対象 当所会員名簿から業種のバランスを考慮し抽出

1. 景況天気図

特に好調	好調	不変	不振	極めて不振
				
$50 \leq DI$	$25 \leq DI < 50$	$0 \leq DI < 25$	$\blacktriangle 25 \leq DI < 0$	$DI < \blacktriangle 25$

DI とは…（増加・好転・過剰の企業割合）－（減少・悪化・不足の企業割合）

前年同期比	全業種	製造	建設	運送	卸・小売	飲食・サービス
売上高	 ▲14.3	 7.1	 0.0	 ▲33.3	 ▲26.7	 ▲30.8
資金繰り	 ▲19.7	 ▲15.4	 ▲13.3	 ▲33.3	 ▲13.3	 ▲33.3
業況	 ▲23.8	 ▲14.3	 ▲26.7	 ▲33.3	 ▲26.7	 ▲23.1
採算 （経常利益）	 ▲25.8	 ▲7.1	 ▲26.7	 0.0	 ▲40.0	 ▲38.5
雇用(今期水準)	▲47.5	▲35.7	▲80.0	▲66.7	▲42.9	▲10.0
在庫(今期水準)	▲7.5	7.7			▲7.7	

2. まとめ

2021年10月～12月は、前年同期(2020年10月～12月)と比較して、売上や業況、採算について持ち直しの動きがみられたものの、依然として厳しい状況である。

期間中は原油価格の高騰をはじめとする様々な原材料価格が上がり、コスト増の悪影響がおきている。さらに、商品や原材料調達の入荷遅延または納期未定が生じて、それによる売上減少が発生している。また、約2年にわたる新型コロナウイルス感染症への留意から県外への営業や情報収集ができずにいることにより、事業展開の制約になっているという声があがる。業況の苦しさから取引先や顧客の滞納、貸倒の増加というコメントが寄せられる。雇用について、高齢化が進む従業員への対応や、不足する従業員の確保に苦慮する回答が複数寄せられる。